



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成28年10月26日

上場会社名 株式会社日立国際電気 上場取引所 東
 コード番号 6756 URL <http://www.hitachi-kokusai.co.jp>
 代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 佐久間 嘉一郎
 問合せ先責任者 (役職名) CSR本部長 (氏名) 堀内 啓 TEL 03-6734-9401
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

(百万未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	72,164	△20.6	3,019	△70.0	3,294	△68.5	2,209	△71.3	2,294	△70.3	△351	—
28年3月期第2四半期	90,940	23.0	10,065	69.1	10,446	95.7	7,685	81.9	7,712	84.4	6,236	9.9

「営業利益」には、当社が連結経営成績に関する指標として用いている「調整後営業利益」を記載しております。「調整後営業利益」は、売上収益から、売上原価ならびに販売費及び一般管理費の額を減算して算出した指標であります。

本ページ以外では「営業利益」「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を「調整後営業利益」「親会社株主に帰属する四半期利益」と表示しております。

上表のほか、連結経営成績に関する指標として、添付資料11ページ「3. 要約四半期連結財務諸表（6）セグメント情報」で、「受取利息及び支払利息調整後税引前四半期利益」を開示しております。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	22.34	—
28年3月期第2四半期	75.08	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	173,000	92,602	92,432	53.4	899.97
28年3月期	174,569	96,087	95,964	55.0	934.35

本ページ以外では「親会社の所有者に帰属する持分」を「親会社株主に帰属する持分」と表示しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	14.00	—	26.00	40.00
29年3月期	—	10.00	—	—	—
29年3月期（予想）	—	—	—	16.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	169,000	△6.5	13,600	△15.7	12,700	△24.2	8,500	△34.4	8,500	△34.6	82.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	105,221,259株	28年3月期	105,221,259株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	2,515,767株	28年3月期	2,514,706株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	102,706,075株	28年3月期2Q	102,720,794株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく要約四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 要約四半期連結財務諸表	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 継続企業の前提に関する注記	11
(6) セグメント情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く事業環境は、米国経済は堅調に推移しているものの、新興国においては経済成長の停滞や減速が持続しており、世界経済全体としては不透明な状況が継続しました。国内経済においては、公共事業投資が概ね堅調に推移していましたが、第2四半期連結会計期間には投資の第3四半期以降へのシフトも見られました。

このような状況の中で、当社グループの経営成績は、受注高は85,461百万円(前年同期比8.4%減)、売上収益は72,164百万円(前年同期比20.6%減)、調整後営業利益は3,019百万円(前年同期比70.0%減)、E B I Tは3,211百万円(前年同期比68.9%減)、親会社株主に帰属する四半期利益は2,294百万円(前年同期比70.3%減)となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメント別営業状況は次のとおりであります。

【映像・通信ソリューション】

映像・通信ソリューションセグメント(無線通信システム、情報処理システム、放送システム、監視システム・画像処理等)では、公共事業分野における投資のシフトや新興国における景気低迷等により、売上収益は31,715百万円となり、前年同期に比べ5,605百万円(15.0%)減少しました。売上収益の減少により、調整後営業損益は1,962百万円、E B I Tについても2,159百万円の損失となり、前年同期に比べ悪化しました(前年同期は調整後営業損失828百万円、E B I T807百万円の損失)。

【成膜プロセスソリューション】

成膜プロセスソリューションセグメント(半導体製造装置等)では、製品、サービスともに受注は堅調に推移しましたが、半導体メーカーの積極的な設備投資の一巡の影響もあり、売上収益は40,025百万円となり、前年同期に比べ13,169百万円(24.8%)減少しました。売上収益の減少により、調整後営業利益は5,201百万円となり、前年同期に比べ5,928百万円(53.3%)減少し、E B I Tも5,497百万円となり、前年同期に比べ5,647百万円(50.7%)減少しました。

【その他】

その他のセグメントでは、売上収益は424百万円となり、前年同期に比べ2百万円(0.5%)減少しましたが、調整後営業利益は183百万円となり、前年同期に比べ77百万円(72.6%)増加し、E B I Tも182百万円となり、前年同期に比べ73百万円(67.0%)増加しました。

(注) E B I T(受取利息及び支払利息調整後税引前四半期利益)は、税引前四半期利益から、受取利息の額を減算し、支払利息の額を加算して算出した指標です。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,569百万円減少し、173,000百万円となりました。流動資産は1,726百万円減少し、134,913百万円となりました。非流動資産は157百万円増加し、38,087百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて1,916百万円増加し、80,398百万円となりました。流動負債は957百万円増加し、56,885百万円となりました。非流動負債は959百万円増加し、23,513百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の資本は、前連結会計年度末に比べて3,485百万円減少して92,602百万円となり、親会社株主帰属持分比率は53.4%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は53,928百万円となり、前連結会計年度末より6,361百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動に関するキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、資金は12,354百万円の増加となりました。これは主に、営業債権及びその他の債権の減少12,197百万円、四半期利益2,209百万円、減価償却費及び償却費1,679百万円等による資金の増加が、たな卸資産の増加5,032百万円等による資金の減少を上回った結果によるものです(前年同期は11,371百万円の増加)。

(投資活動に関するキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、資金は2,467百万円の減少となりました。これは主に、有形固定資産の取得1,973百万円、子会社株式の取得493百万円等によるものです(前年同期は1,495百万円の減少)。

(財務活動に関するキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、資金は1,826百万円の減少となりました。これは主に、配当金の支払2,666百万円、長期借入金の調達580百万円等によるものです(前年同期は5,653百万円の減少)。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、当第2四半期連結累計期間の連結業績及び今後の市場動向を踏まえ、修正いたしました。

詳細は、本日(2016年10月26日)公表いたしました「第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び現金同等物	47,567	53,928
営業債権及びその他の債権	50,192	37,799
たな卸資産	37,120	41,932
その他の流動資産	1,760	1,254
流動資産合計	136,639	134,913
非流動資産		
有形固定資産	21,503	21,890
無形資産	2,525	3,683
その他の金融資産	10,049	8,282
繰延税金資産	2,784	3,312
その他の非流動資産	1,069	920
非流動資産合計	37,930	38,087
資産の部合計	174,569	173,000

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	733	1,031
営業債務及びその他の債務	36,600	34,335
未払費用	11,087	10,021
その他の金融負債	222	228
未払法人所得税	2,032	1,622
前受金	3,227	8,129
引当金	1,972	1,483
その他の流動負債	55	36
流動負債合計	55,928	56,885
非流動負債		
長期借入金	101	604
その他の金融負債	—	765
退職給付に係る負債	22,083	21,834
引当金	94	52
その他の非流動負債	276	258
非流動負債合計	22,554	23,513
負債の部合計	78,482	80,398
資本の部		
親会社株主に帰属する持分		
資本金	10,058	10,058
資本剰余金	17,534	16,914
利益剰余金	68,088	67,712
その他の資本の構成要素	3,022	488
自己株式	△2,738	△2,740
親会社株主に帰属する持分合計	95,964	92,432
非支配持分	123	170
資本の部合計	96,087	92,602
負債・資本の部合計	174,569	173,000

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(四半期連結累計期間)

(要約四半期連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
売上収益	90,940	72,164
売上原価	△62,903	△52,509
売上総利益	28,037	19,655
販売費及び一般管理費	△17,972	△16,636
その他の収益	198	130
その他の費用	△136	△171
金融収益	245	239
金融費用	△39	△6
持分法による投資損益	0	—
受取利息及び支払利息調整後税引前四半期利益	10,333	3,211
受取利息	122	93
支払利息	△9	△10
税引前四半期利益	10,446	3,294
法人所得税費用	△2,761	△1,085
四半期利益	7,685	2,209
四半期利益の帰属		
親会社株主	7,712	2,294
非支配持分	△27	△85
1株当たり親会社株主に帰属する四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	75.08	22.34
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
四半期利益	7,685	2,209
その他の包括利益		
純損益に組み替えられない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	21	△123
確定給付制度の再測定	—	4
純損益に組み替えられない項目合計	21	△119
純損益に組み替えられる可能性がある項目		
在外営業活動体の換算差額	△1,470	△2,441
持分法によるその他の包括利益	0	—
純損益に組み替えられる可能性がある項目合計	△1,470	△2,441
その他の包括利益合計	△1,449	△2,560
四半期包括利益	6,236	△351
四半期包括利益の帰属		
親会社株主	6,262	△239
非支配持分	△26	△112

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位:百万円)

	親会社株主に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本の構成要素		
				その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	在外営業活動体の換算差額	確定給付制度の再測定
2015年4月1日残高	10,058	17,661	59,609	3,858	3,876	2,523
四半期利益			7,712			
その他の包括利益				21	△1,471	
剰余金の配当			△3,082			
非支配持分の取得及び処分		△109			22	1
自己株式の取得						
自己株式の処分						
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替						
2015年9月30日残高	10,058	17,552	64,239	3,879	2,427	2,524

(単位:百万円)

	親会社株主に帰属する持分			非支配持分	資本の部合計
	その他の資本の構成要素合計	自己株式	合計		
2015年4月1日残高	10,257	△2,700	94,885	137	95,022
四半期利益			7,712	△27	7,685
その他の包括利益	△1,450		△1,450	1	△1,449
剰余金の配当			△3,082	△23	△3,105
非支配持分の取得及び処分	23		△86	△30	△116
自己株式の取得		△23	△23		△23
自己株式の処分					
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替					
2015年9月30日残高	8,830	△2,723	97,956	58	98,014

(単位:百万円)

	親会社株主に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本の構成要素		
				その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	在外営業活動体の換算差額	確定給付制度の再測定
2016年4月1日残高	10,058	17,534	68,088	4,105	1,297	△2,380
四半期利益			2,294			
その他の包括利益				△123	△2,413	3
剰余金の配当			△2,670			
非支配持分の取得及び処分		△620			△1	
自己株式の取得						
自己株式の処分						
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替						
2016年9月30日残高	10,058	16,914	67,712	3,982	△1,117	△2,377

(単位:百万円)

	親会社株主に帰属する持分			非支配持分	資本の部合計
	その他の資本の構成要素合計	自己株式	合計		
2016年4月1日残高	3,022	△2,738	95,964	123	96,087
四半期利益			2,294	△85	2,209
その他の包括利益	△2,533		△2,533	△27	△2,560
剰余金の配当			△2,670	△6	△2,676
非支配持分の取得及び処分	△1		△621	165	△456
自己株式の取得		△2	△2		△2
自己株式の処分					
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替					
2016年9月30日残高	488	△2,740	92,432	170	92,602

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
営業活動に関するキャッシュ・フロー		
四半期利益	7,685	2,209
四半期利益から営業活動に関する キャッシュ・フローへの調整		
減価償却費及び償却費	1,675	1,679
法人所得税費用	2,761	1,085
金融収益及び金融費用	△319	△316
持分法による投資損益	0	—
営業債権及びその他の債権の増減	13,976	12,197
たな卸資産の増減	288	△5,032
営業債務及びその他の債務の増減	△13,543	△1,655
引当金及び退職給付に係る負債の増減	△84	△792
その他	442	4,770
小計	12,881	14,145
利息の受取	133	95
配当金の受取	61	35
利息の支払	△16	△7
法人所得税の支払	△1,688	△1,914
営業活動に関するキャッシュ・フロー	11,371	12,354
投資活動に関するキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得	△1,457	△1,973
有形固定資産の売却	218	9
無形資産の取得	△317	△115
その他の金融資産の取得	—	△1
その他の金融資産の売却	186	—
子会社株式の取得	△112	△493
長期貸付金の貸付	△12	△4
その他	△1	110
投資活動に関するキャッシュ・フロー	△1,495	△2,467

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
財務活動に関するキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減	△2,355	335
長期借入金の調達	10	580
長期借入金の返済	△23	△30
配当金の支払	△3,077	△2,666
自己株式の増減	△23	△2
非支配持分株主からの子会社持分取得	△185	△43
財務活動に関するキャッシュ・フロー	△5,653	△1,826
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	△813	△1,700
現金及び現金同等物の増減額	3,410	6,361
現金及び現金同等物の期首残高	46,870	47,567
現金及び現金同等物の四半期末残高	50,280	53,928

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	映像・通信 ソリューション	成膜プロセス ソリューション	計			
売上収益						
外部顧客への売上収益	37,320	53,194	90,514	426	—	90,940
セグメント間の内部売上 収益又は振替高	—	—	—	1,914	△1,914	—
計	37,320	53,194	90,514	2,340	△1,914	90,940
セグメント利益又は損失 (△)	△807	11,144	10,337	109	△113	10,333
受取利息	—	—	—	—	—	122
支払利息	—	—	—	—	—	△9
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	10,446

(注) 1. その他には、施設管理サービス、印刷業等を含んでおります。

2. 調整額は、次のとおりであります。

セグメント利益の調整額△113百万円は、販売費及び一般管理費の配賦差異等△260百万円、未実現損益調整額135百万円(成膜プロセスのセグメント利益から控除した未実現損益調整額20百万円を除く)、その他12百万円であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	映像・通信 ソリューション	成膜プロセス ソリューション	計			
売上収益						
外部顧客への売上収益	31,715	40,025	71,740	424	—	72,164
セグメント間の内部売上 収益又は振替高	—	—	—	1,932	△1,932	—
計	31,715	40,025	71,740	2,356	△1,932	72,164
セグメント利益又は損失 (△)	△2,159	5,497	3,338	182	△309	3,211
受取利息	—	—	—	—	—	93
支払利息	—	—	—	—	—	△10
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	3,294

(注) 1. その他には、施設管理サービス、印刷業等を含んでおります。

2. 調整額は、次のとおりであります。

セグメント利益の調整額△309百万円は、販売費及び一般管理費の配賦差異等△251百万円、未実現損益調整額9百万円(成膜プロセスのセグメント利益から控除した未実現損益調整額33百万円を除く)、その他△67百万円であります。